

家づくり適正価格宣言

アキュラホーム

ミッション

アキュラホームのミッション、それは「日本の住まいを安くする」こと。一戸建て住宅を建てたい多くの方々に「予算内で十分納得していただける住まいを提供する」ことである。そのために、高すぎる日本の住宅価格の適正化をはじめ、住宅業界の常識を次々と革新してきた。地域密着で家づくりを行う「住宅建築事業(AQURAHOME)」と、全国の地域工務店をサポートする「ビルダー支援事業(JAHBnet)」。この2つの力をあわせることで、「日本の住まいを安くする」というミッションを実現していく。

元大工の社長が住宅の合理化に挑戦

アキュラホーム社長宮沢俊哉は、3代続いた大工の家系出身である。1974年に中学を卒業するとすぐに大工の修行に入り、19歳で独立。86年に注文建築専門会社を立ち上げ、91年に現在のアキュラホームを設立した。宮沢の目指すもの、それは「安くして納得のいく家」を提供すること。ただ安いだけでなく「価値のある安さ」を実現すること。現場に強い宮沢ならではの発想で、これまでの旧態依然とした家づくりの世界に合理的なコスト管理の手法を導入し、一貫してコストダウンを追及してきた。94年には、約20年にわたり蓄積してきた合理化ノウハウを体系化した住宅建設合理化システム「アキュラシステム」を開発。以来、全国2,500社に及ぶ「アキュラシステム」導入企業とともに、住宅業界の構造改革に挑戦している。

アキュラシステム

どんぶり勘定があたり前だった家づくりに、

アキュラホームは、釘1本、ビス1つまで細部にこだわってコスト構造を点検。現場の作業効率や工賃を見直した。2万点にもおよぶ建築資材の中から汎用性の高い順に点数を絞り、従来の4分の1,4500点まで減らしデータベース化を行った。同様に作業項目も可能な限り無駄を省いて見直し、もっとも合理的な単価を割り出し、工務店経営支援システム「アキュラシステム」を完成させた。

ジャープネット

アキュラシステムを導入する全国約600社のホームビルダー(工務店)と独自のネットワーク「ジャープネット」を形成している。この日本最大級のスケールメリットを活用し、たとえば住宅部資材や設備の購入にあたっては全国規模での大量一括仕入れを実現。さらに広告販促ツールの共有、棟数・期間を限定した販売方法など、コストをあらゆる面から見直すことで、高品質・適正価格の住まいを全国に提供している。

「安心品質」の家づくり

地震や災害に強い家づくり、耐久性に優れた高性能住宅を開発するため、公開で実物大耐震実験を積み重ねている。この結果、住宅の品質確保の促進に関する法律(品確法)に基づき、住宅性能表示制度の耐震、耐風等級など6項目に置いて最高等級に対応している。

アキュラホームの取り組み

・東京都住宅価格3割引下げ実証実験事業者に選定(2005年)

東京都が実施している「住宅価格3割引下げ実証実験」。石原都知事の「住宅価格が高すぎ

る」という発言に基づき、東村山駅近くの都営住宅跡地に街並み整備と住宅価格引下げをしようというものである。アキュラホームはこの事業予定者選定コンペにて、高品質な建物と他社を圧倒する価格提案で事業者を選定された。第1期分譲の最高倍率は49倍、第2期分譲は最高倍率51倍という高い評価をいただいた。

・2年連続グッドデザイン賞受賞

2005年度の「匠階段」に続き、新しい発想で開発した「ガラスウォール」が2006年度のグッドデザイン賞を受賞した。「匠階段」は、斬新な造形表現や新技術・新素材を活かした美しさが、また「ガラスウォール」は、耐力壁による耐震性能と広い開口部による採光性を両立させたシンプルなデザインが高く評価されての受賞である。

まとめ

日本の家づくりが、いま大きく変わり始めようとしている。その原動力となっているのが、

全国の革新的なホームビルダー（工務店）である。大手ハウスメーカーでも従来の工務店でもない、新しい時代のホームビルダー集団として大きな可能性を広げる「ジャープネット」では、一棟一棟“匠の心”で建てる家づくりを行っている。アキュラホームとジャープネットの挑戦に終わりはない。それは日本の住宅産業の理想をめざす、家づくり革新企業アキュラホームの使命である。

会社概要

社名 株式会社アキュラホーム

代表取締役社長 宮沢俊哉

所在地 東京都新宿区西新宿2-6-1

新宿住友ビル34F 03-6302-5001（代）

資本金 9,314万円

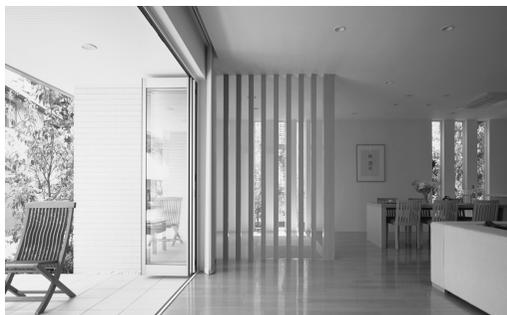
従業員数 544名（07年3月1日現在）

事業 建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング

売上高 204億円（07年2月期）



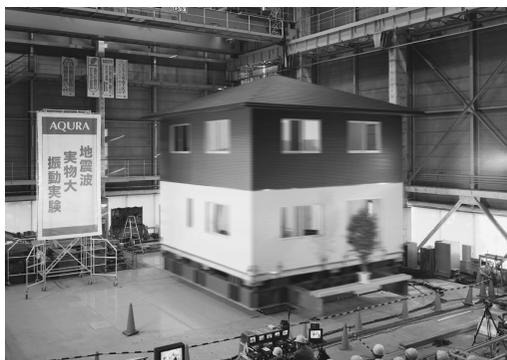
ジャープネットが供給する木造軸組工法による住宅



2006年度グッドデザイン賞を受賞した「ガラスウォール」



2005年度グッドデザイン賞を受賞した「匠階段」



2005年3月に公開で行われた実物大耐震実験